

学校だより 夏休み号 じのしま

令和2年8月3日
宗像市立地島小学校
校長 秦 克伸

コロナとともに 一学期のふりかえり



令和2年度はコロナに始まりました。コロナ対策と子供たちの教育の保障を同時に進めなければなりませんでした。



4月 コロナの嵐が吹き荒れる中、離任式・始業式・対面式を行いました。新しいメンバーで地島小学校が始まりました。

新たに5名の留学生を迎え、歓迎集会を行いました。コロナ休校期間中は学校を子供たちの居場所として開放し、子供たちの仲間づくりをすすめました。



5月 コロナ休校期間中、除草作業を行いました。多数の地域の方にご協力いただきました。子供たちは、学校が地域に支えてもらっていることを感じたことだと思います。

白浜に海岸清掃にもいき、想像以上のごみがあることに驚きました。

5月最後の週に、学校が再開されました。子供たちは久々の再開を喜びあうとともに、学校再開に伴う「ソーシャルディスタンス」の学習を行いました。接近しすぎないこと、マスクをすることなど、今も続くコロナ対策の基本について学びました。

子供たちの意識も高まってきましたが、なぎさの家、帰省時の家庭のご協力もあり、子供たちは一学期を通して元気に登校することができました。コロナとともに生きるための生活様式を少しずつ身に付けた一学期でした。



6月 本格的に一輪車の練習が始まりました。つかまって立つのがやっとだった子供たちも今では……。運動会が楽しみです。

高学年の子供たちは折染めに挑戦しました。後日、お家の方とも行いましたが、満足いく作品をつくることができました。

総合的な学習の時間に白浜探検を行いました。白浜の集落を歩き、白浜の秘密や宝物を探しました。神社の絵馬については、もっと詳しく知りたいことがあったようです。



7月 衛生面に気を付けながら、高学年の子供たちが調理実習を行いました。自分たちで食べるだけでなく、下級生にもふるまいました。下級生からも好評で、上級生も大満足でした。夏休みには、その腕前を家庭でも発揮してほしいと思います。

幼稚園児とも次第に打ち解け、太鼓の発表会前のリハーサルを小学生が聞いたり、休み時間、一緒に遊んだり、ほのぼのとした交流がありました。幼稚園児にとっては頼もしいお兄さん・お姉さんであり、小学生にとっては、頼られる心地よさを味わうことができるひと時です。この関係は大切にしていきたいと思います。そのほか、山笠の飾りつけ・片付け、白浜での櫓漕ぎ体験等、地域の皆様のご協力のもと、地島小学校ならではの体験を、子供たちも心から楽しむことができました。



コロナに振り回された一学期でしたが、地域・保護者の皆様のご支援、ご協力のもと、子供たちも日に日にたくましく成長した一学期でした。厚く御礼申し上げます。二学期もよろしくお願いいたします。

8月4日(火) 終業式・給食試食会・個人面談
8月5日(水)～18日(火) 夏休み
※18日(火)は除草作業・懇親会
※11日(火)～14日(金)は学校閉庁期間
■職員がいないことをご了解ください。
8月19日(水) 二学期始業式

前号において、全島運動会の日が誤って
いました。正しくは 9月19日(土)
です。申し訳ありませんでした。